

伊豆地域における平成 23 年度マダイ中間育成・放流結果

静岡県漁業振興基金が伊豆地域で実施する平成 23 年度のマダイ放流事業が、放流時尾叉長 60mm、放流尾数 70 万尾を目標に 6 月 8 日の網代地区の沖出しを皮切りに開始されました。各地区の飼育開始尾数は、網代が 45 万尾、田子が 30 万尾、内浦が 38 万尾の合計 113 万尾でした。平成 21 年度に沖出し尾数が 75 万尾と減少しましたが、22 年度は 100 万尾に回復し、本年はこれを 13% 上回る結果となりました。

22 年度は、種苗生産場所の温水利用研究センター沼津分場から田子および網代までの輸送時における斃死が若干みられました。しかし、本年度の種苗はサイズが揃い、中間育成開始後数日のうちに活発な摂餌行動を示すなど、活力も高く感じられました。7 月上旬に田子と網代において、滑走細菌とビブリオの合併症がみられたものの大きな被害はありませんでしたが、台風 6 号が 7 月 20 日に本州南岸を通過した後、網代で斃死が目立つようになりました。結果的に網代の生残率は 56.5%と低くなったものの、目標尾数を超える約 78 万尾のマダイ稚魚を伊豆半島各地に放流することができました。中間育成や放流の詳細に関しては、表 1 に示しました。

伊東市、下田市、南伊豆町および西伊豆町田子などの各地先では、放流直後の減耗を低く抑えるために、放流適地と考えられる水深が浅く波浪が穏やかな海域である港内を放流場所としています。港内で釣りをされる際には、小型のマダイが釣れたら海に再度放流をしていただくようお願いします。

表1 平成23年度伊豆地域マダイ計数・放流結果まとめ

		中間育成場								
		網代		田子		内浦				
沖出し	月日	6月8日		6月9日		6月10日				
	尾数（尾）	450,000		300,000		380,000				
	生簀数（面）	12		6		12				
	参加者（人）	約15		約20		約30				
計測	月日	7月28日		7月26日		7月22日				
	尾数（尾）	254,100		209,500		314,600				
	生残率（％）	56.5		69.8		82.8				
	平均体重（g）	6.6		5.7		7.5				
	平均尾叉長（mm）	66.0		63.8		70.5				
	鼻孔隔皮欠損率（％）	56.5		69.8		82.8				
放流		場所	月日	尾数	場所	月日	尾数	場所	月日	尾数
		稲取・河津	7/30	20,300	松崎	7/26	21,700	沼津	7/22	214,400
		大熱海	8/1	16,400	仁科	7/26	46,900	戸田	7/22	71,900
		宇佐美	8/2	17,300	田子	7/26	31,700	下田	7/22	28,300
		伊東	8/2	49,600	安良里	7/26	36,300			
		川奈	8/2	17,700	土肥	7/26	18,000			
		富戸	8/2	17,800	南伊豆	7/28	54,900			
		初島	8/3	6,600						
		下田	8/4	43,800						
		網代	8/5	64,600						
		合計		254,100	合計		209,500	合計		314,600

（海野幸雄）